

メールソフト設定マニュアル

【目次】

メールの設定情報	2
メールソフトに設定する設定情報	2
メールアカウントを確認する	2
主なメールソフトの設定方法	3
Microsoft Office Outlook の設定	3
Outlook Express の設定	6
Becky! Version 2 の設定	. 10

メールソフトに設定する設定情報

-

【メールソフトへの設定情報】

受信メール(POP)	mail.お客様のドメイン 例)mail.wield.jp
送信メール(SMTP)	mail.お客様のドメイン 例)mail.wield.jp
メールアカウント	管理者サイトで確認
メールパスワード	設定したパスワード
ポート番号(SMTP)	587

WIELD のメールサービスをご利用の場合、SMTP 認証に対応したメールソフトが必要となりますので、SMTP 認証 に対応したメールソフトをご利用ください。

(※)WIELD では迷惑メール業者による大量迷惑メール送信を制限するために、送信者認証機能(SMTP 認証)を 採用しています。

メールアカウントを確認する

管理者サイトよりメールアカウントを確認する。下記画面ではメールアカウントは「w0000001.info」です。

処理	⊙更新 ○削除	ステータス	新規申請中
メールアドレス	info@shlab.jp 🕜		
メールアカウント	w0000001.info 🕐		
現在のバスワード	0		
変更パスワード			
変更バスワード(確認)			

メールアカウントは、「WIELD サービス設定情報」に記載されている「WEILD 番号(w+7 桁の数字)」+「.(ドット)」+ 「メールアドレスの@(アットマーク)より前の文字」です。

主なメールソフトの設定方法

Microsoft Office Outlook の設定

①「ツール」→「電子メールアカウント」をクリック



②「新しい電子メールアカウントの追加」を選択して「次へ」をクリック



③「POP3」を選択して「次へ」をクリック



④電子メールアカウント画面の各項目を入力し、「詳細設定」ボタンをクリック

電子メール アカウント				
インターネット電子メールの設定 (POP3) 電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。				
ユーザー情報 名前(ゾ): デスト 太郎 電子メール アドレス(E): info@shlab.jp オール サーバーへのロブオン情報 アカウント名(型): w00000001.info パスワード(P): ******** アノスワードを(保存する(B) メール サーバーがセキュリティで(保護された/パスワード認証 (SPA) に対応して(いう場合に(は、チェックスをオン/こと) てください(型)	サーバー情報 受信メール サーバー (POP3) ゆ: mail.shlab.jp 送信メール サーバー (SMTP) ゆ): mail.shlab.jp 設定のテスト この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行 うとをお勧めします。テストを実行するには「アカウント 設定のテスト] をグリックします (ネットワーグに接続されて いる必要があります)。 アカウント設定のテスト(T)…			
	< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル			

⑤インターネット電子メール設定画面の「送信サーバー」タブを選択し、「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」を チェックし、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択

インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 接続 詳細設定	
▼ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(Q)	
● 愛信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)	
○ 次のアカウントとパスワードでログオンする(1)	
アカウント名(11):	
パスワード(<u>P</u>):	
✓ パスワードを保存する(B)	
□ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(S)	
○メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンするΦ	
OK キャンセ	IV)

⑥「詳細設定」タブを選択し、「送信サーバー(SMTP)」に表示されている「25」の文字を「587」に変更し、「OK」をク リック

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 接続 詳細設定
サーバーのボート番号
受信サーバー (POP3)(型: 110 標準設定(型)
□このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)(<u>O</u>): 1057
□このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(<u>C</u>)
サーバーのタイムアウト(①)
短い 🖘 長い 1分
配信
□ サーバーにメッセージのコピーを置く(1)
□ サーバーから削除する(R) 10 ◆ 日後
□ 閉『除済みアイテム] から削り除されたら、サーバーから削り除(M)
 OK =++ンセル

⑦「次へ」をクリックして完了

電子メール アカウント			
インターネット電子メールの設定 (POP3) 電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。			
ユーザー情報		サーバー情報	
名前(Y):	<u>テスト 太郎</u>	受信メール サーバー (POP3)の:	mail.shlab.jp
電子メール アドレス(E):	info@shlab.jp	送信メール サーバー (SMTP)(<u>O</u>):	mail.shlab.jp
メール サーバーへのロ	ヴオン情報	設定のテスト	
アカウント名(旦):	w00000001.info	この画面内に情報を入力したら、ア うことをお勧めします。 テストを実行	カウントのテストを行 するには「アカウント
パスワード(<u>P</u>):	****	設定のテスト)をクリックします (ネッ いる必要があります)。	トワークに接続されて
✓ /*	スワードを保存する(<u>R</u>)	アカウント設定のテスト(工)	
→ メールサーバーがセキ れたパスワード認証 いる場合には、チェック てください(L)	ュリティで保護さ SPA)に対応して テポックスをオンにし		[詳細設定(<u>M</u>))
		< 戻る(B)	次へ№> キャンセル

─■□■ Outlook Express の設定

①「ツール」→「アカウント」をクリック



②「追加」をクリックし、一覧の中の「メール」をクリック

インターネット アカウント	? 🛛	1
すべて メール ニュース ディレクトリ サービス	追加(<u>A)</u> ▶	メール(<u>M</u>)
アカウント 種類 接続	肖/除(<u>R</u>)	ニュース(№ ディレクトリ サービス(<u>D</u>)
	プロパティ(<u>P</u>)	89
	既定(z設定(D)	
	インポートの	-
	エクスポート(匠)	
	順番の設定(S)	
	閉じる	

③メールを送信するときに相手に表示する送信者名(表示名)を入力し「次へ」をクリック

インターネット接続ウィザード		
名前		×
電子メールを送信するときに、ネ ください。	呂前が [送信者] のフィールドに表示されます。表示する名前を入力して	
表示:名(型):	テスト 太郎 例:Taro Chofu	
	< 戻る(B) 次へ(M) キャン	tu

④管理者サイトで表示しているメールアドレスを入力し、「次へ」ボタンをクリック

インターネット接続ウィザード	×
インターネット電子メール アド	1/2
電子メールのアドレスは、ほか	のユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。
電子メール アドレス(<u>E</u>):	info@shlab.jp 例:t-chofu@microsoft.com
	< 戻る(B) 次へ(M) > キャンセル

⑤受信メール、送信メール項目に【メールソフトへの設定情報】に記載している「mail.shlab.jp」を入力し、「次へ」ボタンをクリック

インターネット接続ウィザード	X
電子メール サーバー名	×
受信メール サーバーの種類(S) F	POP3
受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバーの mail.shlab.jpl	t.
SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用す	するサーバーです。
送信メール (SMTP) サーバー(<u>O</u>):	
mail.shlab.jp	
(〈戻る個) 次へ心〉 キャンセル

⑥管理者サイトで表示しているメールアカウントとパスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリック

インターネット接続ウィザード		
インターネット メール ログオン		s
インターネット サービス プロバイダ;	から提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。	
アカウント名(<u>A</u>):	w0000001.info]
パスワード(<u>P</u>):	******** ▼ パスワードを(呆存する(W)]
メール アカウントにアクセスするときに ード認証 (SPA) を必要としている地 をオンにしてください。	、インターネット サービス フロバイダがセキュリティで保護されたパスワ 易合は [セキュリティで保護されたパスワード記録証 (SPA) を使用する]	
□ セキュリティで保護されたパスワー	ド記証 (SPA) を使用する(S)	
	< 戻る(B) 次へ(M) > キャン	ren

⑦「完了」ボタンをクリック



⑧表示されているインターネットアカウント画面で、追加したアカウントを選択し、プロパティをクリック

インターネット アカウン	۲ ト		? 🔀
すべて メール ニュ	ース ディレクトリ サービス		追加(<u>A</u>)
アカウント	種類	接続	削除(<u>R</u>)
👷 mail.shlab.jp	メール (既定)	使用可能な接続	<u>プロパティ(P)</u>
			インポートΦ
			エクスポート(E)
			順番の設定(S)
			閉じる

※この画面が表示されていない場合は、手順①の「ツール」→「アカウント」をクリック

⑥「サーバー」タブを選択し、「このサーバーは認証が必要」をチェック

瘏 mail.shlab.jp のプロパティ	? 🔀	
全般 サーバー 接続 セキ	コリティ「詳細設定	
サーバー情報 ―――		
受信メール サーバーの種類	(<u>M</u>): POP3	
受信メール (POP3)①:	mail.shlab.jp	
送信メール (SMTP)(<u>U</u>):	mail.shlab.jp	
受信メール サーバー 🛛 🖳		
アカウント名(0):	w0000001.info	
パスワード(<u>P</u>):	****	
✓パスワードを保存する(₩) □ セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)		
送信メール サーバー		
▼このサーバーは認証が必要(V) 設定(E)		
	OK キャンセル 適用(A)	

⑥「詳細設定」タブを選択し、「送信メール(SMTP)」に表示されている「25」の文字を「587」に変更し、「OK」をクリックして設定完了

📾 mail.shlab.jp のフロパティ 🛛 ? 🗙
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
サーバーのボート番号
送信メール (SMTP)(<u>O</u>): 337 既定値を使用(<u>U</u>)
□このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 @)
受信メール (POP3) (D: 110
□このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)
サーバーのタイムアウト
短い 📑 長い 1分
送信
□ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B)
60 🔅 KB
配信
サーバーにメッセージのコピーを置く(L)
□サーバーから削除する(R) 5 💿 日後
□ 開『除済みアイテム] を空にしたら、サーバーから削除(M)
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

Becky! Version 2 の設定

①「ツール」→「メールボックス」→「新規作成」をクリック

ファイル(圧)	編集(E)	表示(⊻)	メール(M	<u>v1</u>)	ツール①	ヘルプ(出)	
フォルダ	(<u>F</u>)		۱.	Ļ	w. -	v 18.	1
メールオ	ポックス(<u>M</u>)		•		新規作成	\$(<u>N</u>)	J
システム(<u>S</u>)		削除(<u>D</u>).					
☑ 通常使うメールボックスに設定(D)		(<u>D</u>)		非表示(2	:する(<u>H</u>)		
インポートወ			再表示す	™(<u>R</u>)			
エクスポ	°−⊦(<u>E</u>)		L				_
名前を	付けて保存	ε(<u>Α</u>) Οt	rl+S				
テンプレ	/一卜作成/3	編集(①…					

②「メールボックス名」を入力し、「OK」をクリック

新規メールボックスの作成		
メールボックス名(N): 受信プロトコル(<u>P</u>):	<u>メールボックス</u> РОРЗ	
「受信プロトコル」は、通常「POP3」です。 わからない時は、とりあえず「POP3」を選択して下さい。 あとで変更もできます。		
	OK キャンセル	

③メールボックスの設定画面の「基本設定」タブを選択し、各項目を入力

「メールボックス」の設定		
メールボックス名(2): メールボックス		
基本設定接続メール作成受信 詳細		
個人情報 名前(N): テスト 太郎 メールアドレス(A): info@shlab.jp		
サーバー情報 受信プロトコル(T): POP3 V		
POP3サーバー(受信)(<u>M</u>): mail.shlab.jp POP3S		
SMTPサーバー(送信)(<u>S</u>): mail.shlab.jp 回 OP25B SMTPS		
ユーザーID(U): w0000001.info パスワード(P): **********		
認証方式(H) ④ 標準 (APOP (CRAM-MD5 (NTLM		
□受信メールをサーバーに残す(L) 0 📚 日後に削除(0の場合削除しない)(D)		
パスワード: メールのパスワードを入力します。		
ここを空欄にした場合は、サーバーに接続する時に入力を求められます。		
プロファイル(R): (標準) 新規(W) 削除(D) 取込(Y)		
グローバルプロファイル(<u>G</u>) OK キャンセル ヘルプ		

Copyright 2010 WEILD All Rights Reserved

④「詳細」タブを選択し、「サーバーのポート番号・SMTP」に表示されている「25」の文字を「587」に変更し、「SMTP 認証」をチェックし「OK」をクリックし、完了

[メールボックス]の設定		
メールボックス名(2): メールボックス		
基本設定接続メール作成受信	III A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
サーバーのボート番号 SMTP: POP <u>3</u> : 110 (標準: 110) IMAP <u>4</u> : 143 (標準: 143) SSL/TLS関連 受信用(C): デフォルト	 ▼ CRAM-MD5 ▼ LOGIN PLAIN ユーザーID(U): パスワード(Q): ※省略時は受信用のIDとパスワードを使用 POP before SMTPを使用 	
送信用仰: デフォルト ご証明書を検証しない(S) ご取用書を検証しない(S) CESMTPを使用(K) (SMTP認証には必須)		
IMAP関連 IMAPフォルダ:	□接続時にフォルダの未読数を更新(型)	
▼ごみ箱をサーバー上に置く①	ごみ箱のファイル名: Trash	
 □ 草稿をサーバー上に置く(L) □ 送信済みをサーバー上に置く(E) □ 拡張ネームスペースをフォルダ表示(L) 	草稿のファイル名: Draft 送信済みのファイル名: Sent	
プロファイル(R): (標準)	▼ 新規(W) 削除(D)… 】 取込(Y)	
 	OK キャンセル ヘルプ	